



お問い合わせ先 事務局：前田真吾 姫路市北平野2-11-21 ☎0792(89)2552  
 メール：est2000@meg.winknet.np.jp ホームページ：http://www.hm.h555.net/~estrela/

## 特集 子育てママさん教室

### 「おがん」・ハートで聴けよ

ある日昼休み「梅さん、子どもはおかんと選べんよな？」と、女子高校生が話を終えると「ふっ」と呟いた、なんともいえない悲しそうな顔で。親と子の巡り合い、奇跡の出会いの中で、お母さんが「この子はこんな私を選んで私の子どもとして生まれてきてくれた」と喜び、赤ちゃんの頃の笑顔、寝顔で幸せになれたとしたら、そんな気持ちにさせてくれた子どもに感謝し、奇り無い育てることを続けていたら、女子高校生のこんな悲しそうな言葉になるでしょうか？

思春期の子どもは「おずかしい」「子どもがわからへんわ」と、よく耳にします。そうでしょうか？逆に子どもは「わかってくれよ、俺の気持ちを」と訴え、俺の話を「ハートに響く聴き方をしてくれ！」と叫んでますよ。「ただ聴いてくれるだけでええんや、最後まで それだけでええのに」って。最近、うちの子どもが全く話をしてくれないと嘆くお母さん。子どもは「話したくなるような聞(聴)き方をしてほしい」と願ってますよ。子どもが話したがるのは、お母さんが本気で「聴く気」がないからなんです。子どもの感性、感じ方は鋭いですよ。バカにしてはいけません。観てますよ大人を。

子どもは子どもの世界で人間関係に苦しみ、悩み、傷ついています。そんな「憂(うれい)」に満ちた思春期の日々を悶々と過ごしているんです。そんな時子どもは「おかあさんだけはそばにいてほしい、解ってほしい」って切に願っています。ほんとうです。苦しみ、哀しみなどの「憂い」という字のそばに人を付けてください。「憂い」という字ですね。優しい母が黙ってそばにいてくれたらどんなに心強いかな。毎朝「いってらっしゃい」の言葉：そこにお母さんの決して動かぬ心があります。子どもが返事を返さずとも、子どもはひとりでもニヤッと嬉しくて仕方ありません。帰れば「あかえりなさい」の言葉：この一言で子どもはホッとします。そんな、あつたかい家庭でこそ、子どもの苦しみ、悩み、傷ついた心は癒されます。さあ、おずかしく考えないで、一人ではないです。また一緒にすごしましょう。

梅本 道記  
 スポーツクラブエストレラ理事  
 津田サッカークラブ代表  
 姫路市立琴丘高校サッカー部監督



梅本先生



ご近所、お友達お誘いの上、ふるってご参加ください!

対象

幼児・小学・中学生  
 (高校生でも可)を  
 お持ちのお母さん

平成17年度	『子育てママ教室』
第1回	「心が動く」 5月28日(土)
第2回	「悪い子っている」 7月2日(土)
第3回	「受け入れ、認めあい」 10月15日(土)
第4回	「信じるって」 12月10日(土)

●いずれも午後7時から、琴丘高しらすぎ会館にて

※尚、小さい子どもがいて出にくい場合は、津田社会人が特別にグラウンドにてナイター練習をしています。小学生以下ならスタッフが面倒をみます。同席どうぞ。

## 2004事業報告&2005事業計画



### I. スポーツクラブの運営事業

#### ① フットボールクラブ メンバー募集中

高校生 関西大会優勝・プリンスリーグ出場  
 中学生 クラブユース選手権大会準優勝  
 レディース フレンドリーリーグ準優勝  
 2005年度 高校生35名・中学生67名・レディース15名

全国大会をめざして  
 がんばります!

#### ② テニスクラブ メンバー募集中

ママさんを中心に、楽しく活動をしています。美容と健康のため、一緒に楽しみましょう!

#### ③ スポーツ探検隊 メンバー募集中

2005年度は、小学生対象にいろんなスポーツを体験できる機会を提供します。



### II. スポーツ健康教室事業

#### ① サッカースクール メンバー募集中

約300名の子供会員達が汗を流しました。月に1回アイスホッケーにもチャレンジしました! 2005年度もトライします!

#### ② 健康教室

健康運動士矢野真理氏と理学療法士高橋洋介氏のご協力で、6回開催しました。2005年度は本格化し、中高齢者対象に事業を拡大します。



### III. スポーツ活動支援事業

#### ① メディカルサポートステーション

##### 2004年度実績

6月27日 スポーツ少年団体力測定・メディカル相談  
 8月7-8日 姫路サッカーフェスティバル  
 8月21-22日 車椅子バスケット3on3大会  
 10月11日 スポーツフェスティバル  
 10月31日 姫路市スポーツ少年団大会  
 3月5日 しらすぎカップ(養護学校サッカー大会)  
 3月12-13日 府県選抜高校サッカー強化大会

##### 2005年度予定

6月26日 スポーツ少年団体力測定・メディカル相談  
 12月11日 映画会「ウイニングパス」上映会  
 3月 しらすぎカップ  
 3月11-12日 府県選抜高校サッカー強化大会 他



### IV. スポーツ指導者支援事業

#### ① メディカルセミナー

姫路赤十字病院脳神経外科部長の中村成夫氏を講師にお招きし、「スポーツ現場における頭部外傷の対処法」についてご後援をいただきました。(2004.11.16) 2005年度は3回開催を予定しています。



レフリーアカデミー 姫路市サッカー協会審判委員会のご協力で、高校生を中心に、実技を交え有意義な講習会を行いました。

トレーナーアカデミー スポーツを愛する会のご協力で、テーピングの巻き方やスポーツマッサージを研修しました。

コーチングアカデミー 指導の実践を含め、高校生を中心に研修しました。

2005年度 5月21日22日・7月9日10日・9月10日11日  
 11月12日13日・1月14日15日 合計名5回

#### ③ サンテレビ『サッカーの学校』への情報提供

#### ④ FM GENKI『ファンタジースポーツ』への情報提供

### V. 子育て支援事業

#### ① 『子育てママさん教室』

本クラブ理事梅本道記氏(琴丘高校教諭)をコーディネーターに約20名のお母さん方が子育てについて、温かい交流の場を持ちました。(詳しくはホームページに掲載しています)

#### ② チャイルドカップ

3世代のサッカーを通じての交流大会を開催しました。お孫さんを見るおじいちゃん、おばあちゃんの顔が印象的でした。2005年度も第3回を開催します。

### VI. 国際交流支援事業

#### ① フランスサッカー研修会

中学生、高校生を対象に12月27日から30日まで、高いレベルの研修を行いました。指導者にも機会を提供しました。

#### ② フランスキャンプ

高校生チームがフランスに3月25日から4月3日まで強化キャンプに行きました。彼らがこの経験を地域に伝えてくれるものと思います。(2005年度)



### 「自覚」

最近はサッカーを通じて幅広い人間性を形成させたいという思いが強くなり、遠征先ではその地の文化に触れる機会を作っています。今春サッカークラブの高校生をフランス遠征に連れて行ったときにもルーブル美術館を訪れました。そこには国宝クラスの文化財が豊富なくらい展示してあります。しかも驚いたことに、それらが人の手に触れることができる場所に展示されているのです。そしてとてもきれいに保存されているのです。この文化財を守っているのは国でもなく美術館でもなく、観光客自身なんだということに、選手達と一緒に感動して帰ってきました。日本はどうでしょう? 館の方がロープを張り、警備員をおき一生懸命守っています。そして観光客は平気でゴミを捨てて帰る。どこか寂しいですね。どこかが違うと思いませんか?

この違いに気づくことを「自覚」というのではないのでしょうか。毎日楽しくするのも、トレーニングを充実させるのも、主体は誰なのか? 日常生活の中でも、トレーニングの中でも、この「気づき」が大切なんだなあと感じることができたフランスの旅でした。

